

## 2023 年度\_SIAA 委員会活動報告会 アンケート結果（報告）

SIAA 事務局

日頃より SIAA の活動にご協力いただき、ありがとうございます。また、委員会活動報告会にご参加いただき、ありがとうございました。当日（2/5）は首都圏で大雪の予報が出ていたことから、遠方から Zoom 配信会場にお越しいただいた委員長に考慮し、一部の報告の順番を変更させていただきました。直前で変更になったこと、お詫びいたします。

皆様にご協力いただいたアンケート結果を報告いたします。

なお、皆様から頂いたコメントやご要望等の全てを下記のアンケート結果に記載している訳ではありません。ご了承ください。多くの方からのご意見等を中心に記載しておりますが、各委員長と事務局では頂いたご意見等を把握しています。皆様から頂いたご意見を踏まえ、より良い報告会となるよう検討を進めます。

### 1. 参加者数とアンケート回答者数

参加者数（Zoom 接続数）： 302 名

アンケート回答者数： 44 名

### 2. 本日の報告会のテーマや発表内容に関して、ご感想、ご意見をお聞かせください。

多くの方から、内容がよく分かった、活動状況を理解できた、登録製品以外の分野でも参考になった等のご意見をいただきました。一方で、時間を短縮したほうが良い、もう少し詳しい説明が聞きたかった、分かりにくい説明もあった等のご意見もいただきました。これらのご意見も踏まえ、改善できることを検討していきます。

#### 【良かった点】（コメント数：42）

- ✓ 各発表とも内容が良く分かり、良かった。（多数）
- ✓ 各内容簡潔に説明頂き分かりやすかったです（多数）
- ✓ 新たに導入される試験法について、事前に動向が分かり参考になりました。
- ✓ SIAA の委員会の全体像が良く分かった点。
- ✓ 各活動報告が聞けて自社で登録している以外の分野に関しても参考となった。
- ✓ 各委員会の最新の活動状況がよくわかりましたので、大変有意義でした。
- ✓ 安全性委員会は普段参加している会議体であり聞いていないので貴重な内容でした。（複数）
- ✓ Q&A 機能で質問しやすくて良いなと思いました。各委員会が既に運用開始している認証制度に対してブラッシュアップに取り組んでいることが分かりました。
- ✓ 抗アレルやバイオフィルム等の進捗状況
- ✓ 試験方法や新たな試験、新たなジャンル、海外進出、グローバル化と、世界をリードしながら着実に進歩を続けている SIAA を誇りに思います。
- ✓ SIAA 全体の取り組みがよくわかり、報告会についてはとても大切なものだと思います。今回印刷物の抗菌加工について少し触れて頂いたのが大変よかったです。印刷業界の市場を含めた抗菌へのニーズなどをいつか伺いたいと思いました。
- ✓ 印刷紙の抗菌試験方法の件について、進捗が確認できて良かった。
- ✓ 雪の影響や会長不在にも柔軟に対応してスムーズに運営されていた点、大変ご苦勞様でした。
- ✓ 今回が入会してから初めての活動報告会への参加となりましたが、SIAA の活動の全体像を掴む良い機会となりました。
- ✓ 防カビ委員会の説明が理路整然としてとても良かったです。
- ✓ SIAA 登録されたインキまたはニスを使用した印刷紙の抗菌試験方法の件

## 【不満な点】（コメント数：10）

- ✓ Web 参加の報告の方が少々聞き取りにくかった。
  - ◇（事務局コメント）失礼いたしました。講師が Web 参加の場合は、事前に映像・音響等の確認を行っていますが、不十分だったようです。今後はそのようなことが無いように確認いたします。
- ✓ 報告の順序が変更になることを事前にメールでご連絡いただければ助かりました。
  - ◇（事務局コメント）報告の順序変更は、当日の天候を鑑み、報告会開始直前に決定しましたので、事前にご連絡することは出来ませんでした。開会に先立っての事務局からの挨拶時に、皆様に説明いたしましたが、参加予定の全員には伝わっていなかったかと思えます。当日の天候状況を見ての直前の判断であったこと、ご了承ください。
- ✓ もう少し時間を短縮すべきかなと思います。途中で抜けてる人数など確認ください。
  - ◇（事務局コメント）1 委員会の活動を 20 分で報告し、全体として 3 時間半の予定で進めました。活動のポイントに絞っても 8 委員会と 1 トピックスありましたので、全体としてはその程度になってしまいます。ご了承ください。なお、Zoom の接続状況は個別に把握しています。
- ✓ 特に不満ではありませんが、何名くらいが参加されているかわかると、会としても一体感がでると感じました。理事会、委員会以外でも会員同士の交流する場があっても面白いと感じました。
  - ◇（事務局コメント）ご意見の、SIAA として一体感を持てるようにすることは重要と考えます。今年度の報告会の参加者（Zoom 接続）は 300 名程度でした。冒頭の井須副会長のごあいさつで、参加予定者数（Zoom 接続希望者数）はお伝えしました。2024 年度には、SIAA 会員の交流や情報交換の場を設定したいと考え、現在検討しています。詳細等が決まりましたら、皆様にお知らせします。
- ✓ 要点のみであったため、よくわからないことが多かった
  - ◇（事務局コメント）1 委員会 20 分の限られた時間であったため、ポイントを絞った説明になったかと思えます。報告会全体の時間も考慮して設定していますので、ご了承ください。なお、各委員会開催時の議事録は、SIAA-HP の委員会活動のページ（会員のみ閲覧可）で公開しています。
- ✓ 定期性能チェック制度なんですけど大手企業は製造回転も非常に早いと思ういますので 5 年ごとに抗菌性能をチェックされても良いと思いますが、弊社のようにあまりロットが出ないものを扱う中小企業は定期性能チェックをもう少し長めにさせていただきたい。
  - ◇（事務局コメント）ご意見、ありがとうございます。SIAA ではご承知の通り、登録製品の品質管理は「自主管理」が原則であり、入会申込書に記載いただいた通り（2019 年以前の会員は現在確認中）に実施していただいていると思います。定期的性能チェック制度は、消費者からの更なる信頼性向上を目的とした、SIAA として定めた極めて重要な制度です。SIAA マークの信頼性を高めるための制度ですので、製品の製造頻度には関係なく、登録製品に対して運用しています。製造頻度等でご都合が悪いと考えられる場合は、具体的な内容を事務局にご相談ください。ご理解ください。
- ✓ バイオフィルム試験法の発表資料が文字が多く何を説明しているかいまいち不明瞭だったと思う。もう少し聞く側の立場になって、どうやったら伝わるかを配慮した資料にした方がよろしいのではないのでしょうか？黄色ブドウ球菌液をフィルム密着させた後、水の中でシェイクする理由などがよくわからなかった。クリスタルバイオレットで染色して数値化方法も、説明頂いたと思うのですがもう少しイラストでわかりやすくしてもらいたい。
  - ◇（事務局コメント）分かりにくい資料で失礼しました。今後は、ポイントを絞り、より分かりやすい資料にするよう努めます。なお、試験方法の詳細は ISO 4768 をご参照ください。
- ✓ 報告会の性質上仕方ないとは思いますが、発表時間が一律 20 分のため一部駆け足な部分があり、もう少し詳しく説明してほしいと感じる部分があった。
  - ◇（事務局コメント）委員会によっては、一部駆け足になってしまった部分もあり、失礼しまし

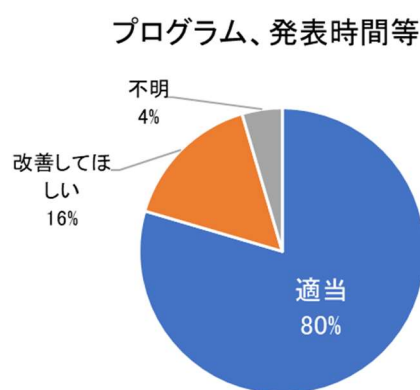
た。ご理解の通り、限られた時間での報告であり、一部はやむを得ないところもあり、ご了承ください。なお、各委員会開催時の議事録は、SIAA-HPの委員会活動のページ（会員のみ閲覧可）で公開しています。

- ✓ 委員会によっては、(委員会の取り組み内容にもよるとは思います)資料の発表だけであったり、専門的な内容であったり、逆に資料以外の内容やお話も頂いたり、内容レベルに差がある点
  - ◇ (事務局コメント) 仰る通り、各委員会のテーマによって内容(専門性等)も異なると考えられます。また、各委員長の意向も反映されますので、一律で同じような内容や報告の仕方になりません。逆に言うと各委員会の特徴が出ているとの見方もできます。ご了承ください。
- ✓ 盛りだくさんすぎて全て理解が難しい。1か月位動画を公開して欲しい
  - ◇ (事務局コメント) 3/31までの期間限定にはなりますが、委員会活動報告会をYouTubeで配信しています。SIAA-HPの「会員向けお知らせ」をご覧ください。

### 3. プログラムや発表時間等はいかがでしたか？

8割の方から「適当」とのご意見をいただきました。

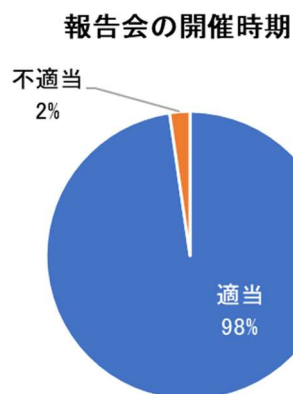
「改善してほしい」とご回答いただいた内容は、前項の不満な点に記載いただいた内容と理解し、少しでも改善できるよう検討します。



### 4. 本日の報告会の開催時期についてお聞かせください。

殆どの方が「適当」とのことでした。不適当とご回答いただいた方も、「不適当」ではなく、天災の都合で会社側から早期帰宅指示が出て3時までしか参加出来なかった」とのコメントでした。

来年度以降も、この時期に開催することで進めていきたいと考えています。



### 5. その他、本日の活動報告会を含め本会に対するご意見(疑問、期待、要望等)があればお書き下さい。

多くの方から、ご意見をいただきました。今後、改善に向けて検討を進めます。各ご意見に対する現時点での事務局の考えを記します。

- ✓ 試験法の現状と今後の特化した講演の開催を希望します。
  - ◇ (事務局コメント) 従来の試験管理士講習に代わり、2025年度から技術講習会(仮称)の開催を検討しています。試験方法を含めた技術的な内容を会員の皆様に説明する機会を設ける予定です。

- ✓ Google フォームの当方からの回答がうまく届かない場合がある様ですが記入しました。
  - ◇ (事務局コメント) 少なくとも今回はご意見が届いています。ご安心ください。今後もアンケートにご協力ください。参考にさせていただきます。
- ✓ 短い時間で多くの内容を知ることができた。
  - ◇ (事務局コメント) ご意見、ありがとうございます。今後も会員の皆様にとって、分かりやすい報告会となるよう進めます。
- ✓ 来年度の活動目標一覧が最後にあるといいなと思いました。
  - ◇ (事務局コメント) 年度の初めには、各委員会で活動計画を立てています。そのアウトラインを報告会に盛り込めるか、検討します。
- ✓ 本日の発表の中で中期計画戦略委員会の発表がございました。冒頭その旨のご説明があったのかもしれませんが、聞き逃してしまったのかもしれませんが、SIAA の中長期的なビジョンについても活動内容を知りたく、また別な機会でご報告ございましたら宜しくお願ひ致します。
  - ◇ (事務局コメント) 中期計画戦略委員会の主なミッションは、中計の策定とその進捗確認及び新たな施策検討等です。2023年6月に開催したSIAA25周年記念講演(総会後に開催し、Zoomで配信)で新中期計画を説明したこともあり、今回は発表から除きました。ご了承ください。
- ✓ ISO4768 に光触媒が対象外でした。弊社は酸化チタンを用いた光触媒塗料を製造しております。対象外とさせました理由があれば、ご教授下さい。
  - ◇ (事務局コメント) 仰る通り、ISO 4768 は繊維製品と光触媒とを対象外とした抗バイオフィルム活性の試験方法です。試験方法そのものに意図的に光を用いない試験方法として標準化しました。ご存知の通り、SIAA が登録対象とする製品は非多孔質製品であり、繊維製品の試験方法や光触媒の試験方法で評価した製品は、SIAA に登録できません(SIAA 規定 30 をご参照ください)。但し、光触媒を標榜していても SIAA が指定している試験方法で基準を満たせば製品登録は可能です。光触媒に関しては、光触媒工業会様にお問い合わせください。
- ✓ 抗菌性試験の精度向上は今後の課題として引続きご検討いただきますようお願いいたします。
  - ◇ (事務局コメント) ご意見ありがとうございます。微生物を扱う試験は「不確かさ」の要因が数多くあります。今後も技術委員会で検討を進めていきます。
- ✓ 抗菌以外にカテゴリが増えて様々なカラーのマークがどうなのでしょう？モノクロのSIAAマークがシンプルで好きです。マークと記号で分類できればと思います。
  - ◇ (事務局コメント) SIAA では、マークに標準色を設けて運用しています。これは、文字(抗菌加工等)を見なくてもマークの色だけでその機能が分かることを目指したものです。レイアウトやバックグラウンドの色合い等との都合で、標準色以外の単色でのマーク表示も可能としていますのでご理解ください。
- ✓ 広報委員会の報告の中で、抗ウイルス製品の買い上げ調査結果を説明頂きました。買い上げた6試料中、1試料が抗ウイルス活性値規格を満たしていなかったとの報告でした。この1社は登録をはく奪されるのでしょうか。お教え頂ければ幸いです。
  - ◇ (事務局コメント) 基準を満たさなかった会員から登録をはく奪することはありません。基準を満たさなかった原因を究明し、是正報告書を提出していただくことになっています。
- ✓ 皆様のご報告をお伺いさせていただきましたが、新たな試験方法の確立や、海外への普及活動等、様々な動きを企画されておりましたので今後に期待しております。
  - ◇ (事務局コメント) 会員の皆様からの要望を基に、それに必要な試験方法の標準化・制度設計、また国内外の普及活動等も進めています。今後にご支援をお願い致します。
- ✓ 買い上げ調査は今年は抗ウイルスだけが対象だったのでしょうか？
  - ◇ (事務局コメント) 今年度は、抗ウイルス加工製品のみを対象としました。調査対象製品は毎年、担当委員会で検討して決めています。参考までに、2022年度は防カビ加工製品を、2021年度は抗菌加工製品を対象としました。
- ✓ バイオフィルム委員会のご報告の音量が小さく少々聞き取りづらかったです。

- ⇒ (事務局コメント) 失礼いたしました。講師が Web 参加の場合は、事前に映像・音響等の確認を行っていますが、不十分だったようです。今後はそのようなことが無いように確認いたします。
- ✓ 印刷紙の試験方法の特別講座を見逃したので YouTube で観れる様、希望いたします。
- ⇒ (事務局コメント) 3/31 までの期間限定にはなりますが、委員会活動報告会を YouTube で配信しています。SIAA—HP の「会員向けお知らせ」をご覧ください。
- ✓ 定期性能チェックを運用されている点は大変いい取り組みだと思います。ただ不合格の割合が高いと感じますがいかがでしょうか。自主登録品ということで、どこまでの対応をするのかといった点も大変難しいと思いますが、登録されている性能値を満たしていない、SIAA 商品として付加価値をみてご購入頂いている顧客に対し、信頼を損なう製品がある点について、もう少し厳しい処分ルールがあってもいいのではないのでしょうか。(もし不合格となっても、是正・再試験でやり直せばいいと安易に考えられている企業さんがいないか気が掛かりです) 仕事関係だけではなく、プライベートにおいても、SIAA マーク品の内、約 15%は性能を満たしていない実状を知ると、SIAA だからといって安心出来る！？、割高なお金払う！？となっている点は少なからずあります。
- ⇒ (事務局コメント) ご意見は理解できます。ご承知のように、SIAA は設立当初から、いわゆる「製品認証」ではなく、「自主管理」をベースとして制度を定めて運用しています。品質に関しても会員会社での管理が基本であり、SIAA はそれを進めるための情報提供やサポートをする立場です。具体的には、管理責任者講習会やフォローアップ研修等で、品質管理の重要性や会員企業の品質管理の取り組み事例等を紹介したり、HP に情報掲載をしたりしています。SIAA マークの更なる信頼性向上は、以前から SIAA の中期計画でも取り上げており、現中計でも基本行動方針の 1 番目に掲げています。定期的性能チェックで不合格ゼロが理想ですが、この制度を始めたから現状を把握できたとも考えることもできます。今後も会員様の協力を得ながら、消費者の皆さんに、「安心・安全・快適」を提供できるよう、施策の見直しも含めて進めていきますので、ご協力ください。
- ✓ フォローアップ研修について、1,200 社を超える登録企業があります、研修は 2 年に 1 回の受講となっていますが、260 社は明らかに少ないのではないのでしょうか。必須研修であることの周知徹底と、また研修受講忘れの企業に対する対応(補習研修実施でその年度に必ずフォローできる仕組み作りや、年会費の請求の様に、該当会社に案内と研修費用請求書を送付する等)が必要かと思いますが如何でしょうか。(受けても受けなくても、問題がない状態になっているかと思えます) 企業数や登録製品数が増え、管理/日常業務もご多忙化と思いますが、SIAA 信頼確立に向けた取り組みをお願い出来ればと思います。前回、いろいろコメントさせて頂き、活発な意見を反映出来る委員会への参加の要請を頂きましたが辞退させて頂いております。意見だけさせて頂いて、誠に身勝手では御座いますが、少しでもご参考頂ければ幸いです。
- ⇒ (事務局コメント) ご意見をいただき、ありがとうございます。仰る通り、管理責任者フォローアップ研修会への 2 年に一度の参加は、管理責任者の必須事項としています。研修会の日程は SIAA のスケジュール等からピンポイントで決定していることもあり、当日参加できない方が多いことも確かです。管理責任者講習会とフォローアップ研修会は、YouTube で見逃し配信しており、こちらを見ていただいている管理責任者の方も大勢居らっしゃいます。より多くの管理責任者の方々にフォローアップ研修会に参加いただけるよう、皆さんがご興味のあるテーマの選定等、聞きたいと思う内容にしていきたいと考えています。ご理解をお願い致します。

以上